

令和7年度第2回東京都介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修（特定の者対象）【基本研修】実施要項

1 基本研修の概要

(1) 目的

介護職員等がたんの吸引及び経管栄養（以下「たんの吸引等」という。）を行うためには、社会福祉士及び介護福祉士法に基づく所定の研修を修了する必要があります。

このため、都内の居宅系事業所等において、たんの吸引等を必要とする特定の者（特定の個人）に対して、医師、看護職員との連携の下により安全にたんの吸引等を適切に行える介護職員等の養成を目的としてたんの吸引等研修（特定の者対象）を実施します。

(2) 実施主体及び研修実施機関

実施主体：東京都福祉局（以下「都」という。）

研修実施機関：公益財団法人東京都福祉保健財団（以下「財団」という。）が都より受託

(3) 研修対象者

以下の①～⑤の条件を満たす方が対象です。

- ①東京都内施設・事業所（下記の研修対象施設・事業種別一覧参照）に所属し、特定の者を対象にたんの吸引等を行う介護職員等であること。
- ②実地研修を行う特定のご利用者がいること。
- ③ご利用者のかかりつけ医等の医師から、ご利用者に対してたんの吸引等を行うことを承認された（又は承認を受けることのできる）介護職員等であること。
- ④実地研修の同意書にご利用者又はそのご家族等による署名ができること。
- ⑤オンデマンド視聴及び集合による演習受講ができること。

(4) 研修対象施設・事業種別一覧

分野	事業形態	事業種別
高齢者	在宅系サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護事業所 ・通所介護事業所 ・夜間対応型訪問介護事業所 ・訪問入浴介護事業所 ・小規模多機能型居宅介護事業所 ・認知症対応型通所介護事業所 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 ・地域密着型通所介護 等
障害者	施設	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者支援施設 ・障害福祉サービス事業所 ・障害児施設（医療機関を除く） 等
	在宅系サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護事業所 ・重度訪問介護事業所 等

※高齢者分野の短期入所生活介護事業所や介護老人福祉施設等に所属し、不特定多数の利用者に対してたんの吸引等を実施する介護職員等であっても、非侵襲的人工呼吸器装着者（NPPV）及び侵襲的人工呼吸器装着者（TPPV）に対するたんの吸引の研修が必要な場合は、「特定の者対象の研修」を受講することが可能です。（受講する場合には、基本研修から受講いただきます。）

※医療機関等に所属している介護職員等は、本研修の対象とはなりません。

(5) 基本研修の内容

基本研修の基本的な流れ及び内容は以下のとおりです。



① オンデマンド配信講義動画を視聴（受講決定後、指定された期間に視聴）

社会福祉及び介護福祉法の規定に基づくたんの吸引等を実施するために必要な基礎知識について講義で学びます。研修カリキュラムやオンデマンド配信動画の視聴環境等については、別表（4頁参照）をご覧ください。

② 研修会場にてシミュレーター演習・筆記試験を受講

ア シミュレーター演習（1日受講）

人体モデル（シミュレーター）を使用し、たんの吸引、経管栄養の演習を行います。当該行為のイメージをつかむことを目的とし、ペアで評価票の各項目を読み上げ、手順等を確認することで実地研修に臨むための基礎力を養成します。演習にて読み上げる評価票等は、受講決定時にご案内致します。

下記の3つのコースのうち、いずれか1日を受講いただきます。研修予約システムから希望日程をご選択ください。

日程	シミュレーター演習日時・スケジュール	定員	会場
D コース	令和7年10月10日(金) 受付 9:00 ~ 朝エンターション 9:50 ~ 9:55 演習① (140分) 9:55 ~ 12:15	各コース 80名 程度	ベルサール西新宿 (新宿区西新宿 4-15-3) 最寄り駅 都営地下鉄大江戸 線:都庁前駅徒歩5 分
E コース	令和7年10月11日(土) 昼休み 12:15 ~ 13:15 演習② (140分) 13:15 ~ 15:35 休憩		
F コース	令和7年10月12日(日) 15:35 ~ 15:50 筆記試験 (35分) 15:50 ~ 16:25 事務連絡・終了 16:25 ~ 16:30		

※当日の終了時刻等について若干前後することがございますので、あらかじめご了承ください。

※申込状況や会場定員等の状況によって、ご希望のコースで受講できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

イ 筆記試験

たんの吸引、経管栄養の各講義・演習の終了後、基礎知識が習得できたかどうかを確認するための筆記試験（30分程度、択一式）を行います。筆記試験において総正解率9割以上が合格となります。

③ 研修課程修了確認書の電子交付

基本研修を受講し、評価（筆記試験）で合格した方に、研修課程修了確認書を交付します。
 ※研修課程修了確認書送付メールに記載されたログインページURLから必ず期限内にダウンロードをお願いします。（期限を過ぎると、別途再発行の手続きが必要となります。）

2 受講申込

(1) 申込方法（研修予約システムによるオンライン申込）

財団ホームページ内 (<https://www.fukushizaidan.jp/107tankyu/tokutei/>) にアクセスし、「研修予約システム」のリンク（黄色のバー）から入り、申込み内容を入力。
申込手順は以下のとおりです。

〈手順①〉 研修予約システムによるフォーム入力・送信

受講生情報（生年月日、アップロードが必要な書類等）を事前に取りまとめの上、お申込みください。

〈手順②〉 申込完了メールの送信

研修申込情報を入力・送信後、研修予約システムに入力された各事業所・施設のメールアドレス宛（以下、「各事業所・施設のメールアドレス」という。）に財団より申込完了のメールが自動送信されます。

新規申込は1事業所につき1回限りです。追加・変更を希望する場合は、申込完了時に自動返信される「申込完了メール」の本文に記載された URL よりマイページにアクセスし、申込情報の追加・変更を行ってください。

【重要】 実地研修の同時申込について

既に利用者・指導看護師が決まっており、すぐに実地研修を行う必要がある場合は、第2回実地研修の申込を同時に行うことも可能です。

第2回基本研修申込者【修了見込者】の実地研修期間は

令和7年10月下旬（基本研修修了後）～令和8年1月下旬頃まで（約3か月）となります。

※詳細は、「令和7年度第2回東京都介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修（特定の者対象）【実地研修】実施要項」をご確認ください。

(2) 研修申込締切日

令和7年8月18日（月曜日）23時59分まで

(3) 受講決定

令和7年9月上旬頃（予定）に、財団より各事業所・施設のメールアドレス宛に受講決定者の連絡をいたします。

※受講決定時に研修テキストを郵送します。受講決定通知書及び受講票、受講の手引き等の資料は、必ず各事業所・施設宛に送信されている「受講決定メール」に記載された URL から、ダウンロードしてください。

(4) その他

・研修への参加費用は東京都が負担しているため無料です。ただし、会場への往復の交通費、昼食代、実地研修に係る費用（評価票作成に対する謝金は除く）等の諸費用は、各自でご負担願います。

・申込書に記載された個人情報については、適正な管理を行い、本研修の運営並びに認定特定行為業務従事者の認定及び登録特定行為事業者の登録以外の目的に利用することはありません。

問合せ先

公益財団法人 東京都福祉保健財団 人材養成部 福祉人材養成室（たんの吸引担当）
（電話）03-3344-8629 （メールアドレス）tokutei-k@fukushizaidan.jp

別表 研修カリキュラム等

オンデマンド配信による講義

科目	内容	時間 程度
1 概論 (重度障害児・者等の地域生活等に関する講義)	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者総合支援法と関係法規 ・利用可能な制度 ・重度障害児・者等の地域生活等 	2時間 程度
2 たんの吸引(講義)	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸について ・呼吸異常時の病状、緊急時対応 ・人工呼吸器について ・人工呼吸器に係る緊急時対応 ・喀痰吸引概説 ・口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内部の吸引 ・喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応 ・喀痰吸引の手順、留意点 等 	3時間 程度
	《デモンストレーション》 <ul style="list-style-type: none"> ・喀痰吸引(口腔内) ・喀痰吸引(鼻腔内) ・喀痰吸引(気管カニューレ内部) 	
3 経管栄養(講義)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握 ・感染予防 ・食と排泄(消化)について ・経管栄養概説 ・胃ろう(腸ろう)と経鼻経管栄養 ・経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応 ・経管栄養の手順、留意点 等 	3時間 程度
	《デモンストレーション》 <ul style="list-style-type: none"> ・経管栄養(胃ろう・腸ろう) ・経管栄養(経鼻) 	
テスト・アンケート	講義内容の習熟度を確認するために、簡単な問題を出題します。	

受講決定後、財団が指定する期間内（令和7年9月12日（金）から9月26日（金）までを予定）に上記の動画を視聴してください。すべての講義の受講確認ができないと演習に参加できません。

◎詳しい視聴方法については、受講決定時にお知らせいたします。

《オンデマンド配信動画の視聴環境について》

受講に必要な機材（パソコン・タブレット等）及び受講環境等は、事業者で確保してください。なお、当財団の責による事由以外で視聴できない場合については、いかなる理由でも修了は認められませんので注意してください。なお、想定するブラウザの動作環境のとおりです。

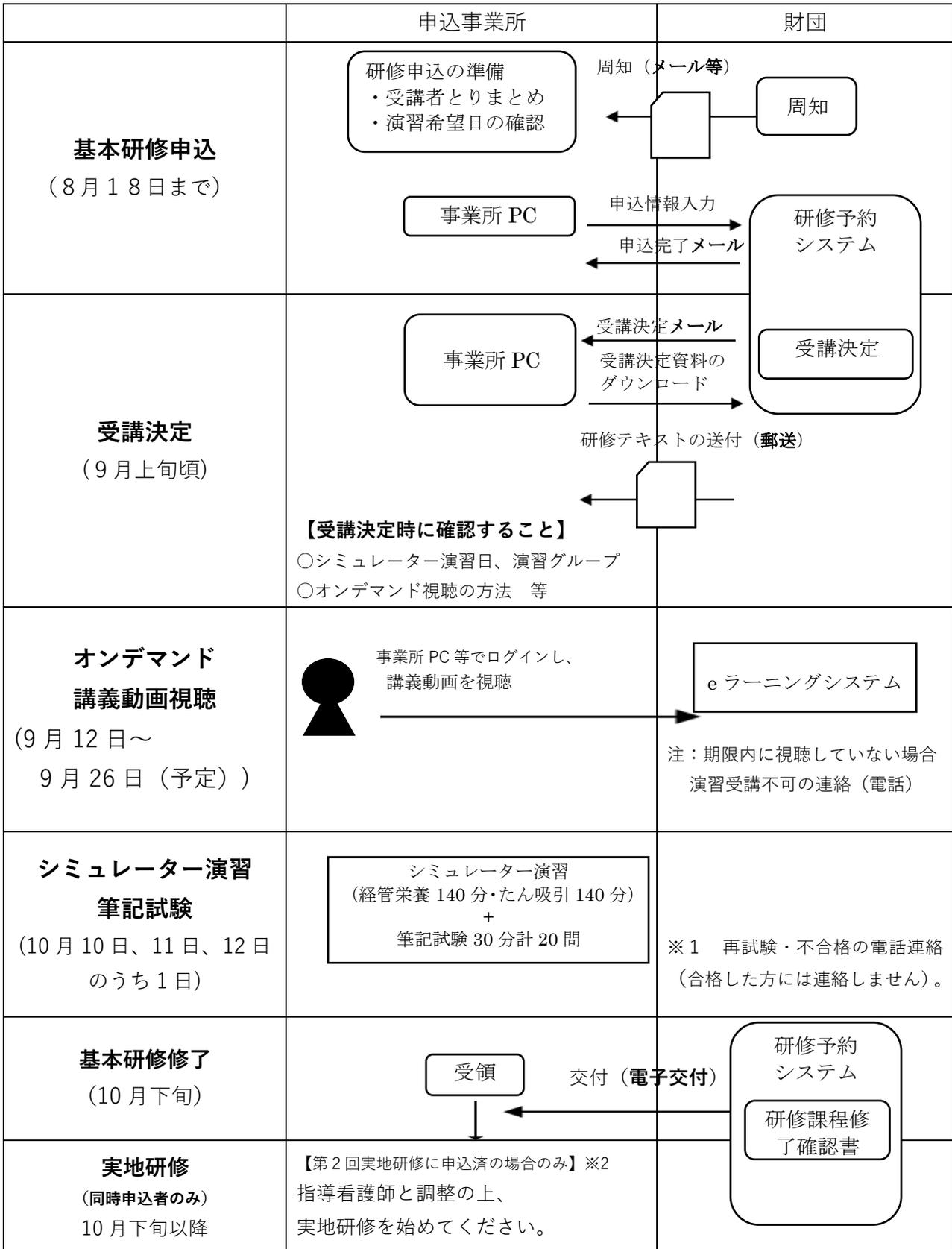
※可能な限り良好なネット環境にてモバイル端末ではなく、PC（デスクトップパソコン又はノートパソコン等）による受講を推奨します。

PC対応ブラウザ Microsoft Edge、Google Chrome、
Safari

モバイル端末対応ブラウザ Google Chrome、Safari

参考

基本研修の申込から修了までの流れ



- ※1 評価 (筆記試験) に合格すると基本研修修了となり、研修課程修了確認書が交付されます。合格点に満たない場合は再試験または不合格の連絡をいたします。
- ※2 第2回実地研修に同時申込みをしていない場合は、令和7年度第3回以降の実地研修にお申込みください。